

報道関係者各位

2026年6月29日

持続可能な社会の実現に向けたサステナブルファイナンスの取り組み

足利銀行による ポジティブ・インパクト・ファイナンスの実行について

ケアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役社長／塙 圭二、以下「当社」）は、2026年6月29日、株式会社足利銀行（本社／栃木県宇都宮市、頭取／清水 和幸、以下「足利銀行」）から、シンジケートローンの組成による「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」（以下「PIF」）が実行されたことをお知らせします。



PIFとは、企業活動が環境・社会・経済に与える影響（インパクト）を金融機関が包括的に分析・評価（インパクト評価）を行い、特定されたポジティブなインパクトの向上と、ネガティブなインパクトの低減に向けた取り組みを支援する融資です。

本件は、足利銀行が国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）（※1）の提唱するポジティブ・インパクト金融原則にもとづきインパクト評価を行い、その適合性について外部評価機関である日本格付研究所から第三者意見を取得しています。

※国連の補助機関である国連環境計画（UNEP）と金融機関の自主的な協定に基づく組織

当社グループのサステナビリティについて

当社グループはより豊かな社会を目指すため、「高品質、だけど低価格なデザイン住宅の供給」「サプライチェーン・パートナーシップの高度化」「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン推進」「職人・技術者の育成」「環境保全」「ガバナンスの強化」の6つのテーマに取り組んでおります。

PIFの組成にあたり、当社グループの企業活動がSDGsの目標達成に対しインパクト（ポジティブな影響およびネガティブな影響）を考える活動として、当該テーマについて包括的・定量的な評価を受けました。

< 当社のマテリアリティ >

<p>01 高品質、だけど低価格なデザイン住宅の供給 Social</p>	<p>02 サプライチェーン・パートナーシップの高度化 Social</p>
<p>03 ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン推進 Social</p>	<p>04 職人・技術者の育成 Social</p>
<p>05 環境保全 Environment</p>	<p>06 ガバナンスの強化 Governance</p>

■ シンジケートローンの概要


項目	内容
借入人	ケイアイスター不動産株式会社
組成金額	71億円
実行日	2026年6月29日
資金使途	事業資金
アレンジャー	足利銀行
参加金融機関	足利銀行/第四北越銀行/群馬銀行/紀陽銀行/山形銀行/武蔵野銀行/東和銀行/七十七銀行/山梨中央銀行/福井銀行 他1行

■ インパクト評価の概要（詳細は「評価書」をご参照ください）

側面	特定したインパクト（一部記載）	関連するSDGs
環境	<p>< 気候変動対策 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 国内森林の保全と活用 植樹体験会の実施 温室効果ガス排出量の削減 TCFD 提言に基づくシナリオ分析 <p>< 環境負荷低減 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 廃棄物の管理・削減 	



<p>環境・社会</p>	<p><気候変動対策と持続可能な社会の実現> ・ZEH 水準住宅の全棟展開</p>	
<p>社会</p>	<p><コンパクトで災害に強いまちづくり> ・空き家から新耐震基準を満たす住宅への更新 <高品質・低価格な住宅供給> ・高品質、だけど低価格なデザイン住宅の供給 <健康経営・労働安全性> ・健康経営に関する取組み ・健康診断の実施 ・労働安全性に関する取組み ・インフルエンザ予防接種の実施 <ワークライフバランス> ・休暇取得の促進 ・時間外労働削減に関する取組み ・働く「時間・場所」を選べる制度 <雇用創出> ・社員職人制度の採用 ・中途採用者の強化 <ダイバーシティ経営> ・育休取得の推進 ・女性の働きやすい環境整備 ・外国人の活躍 ・障がい者の雇用</p>	
	<p><人材育成> ・各種表彰制度の取組み ・多岐にわたる研修の実施 ・ケアイクレドによる従業員の意識統一 ・資格取得支援と資格手当 ・ハラスメント防止、コンプライアンス遵守に関する教育 <働きやすい職場環境> ・待遇の向上</p>	

経済	<p><サプライチェーン・パートナーシップの高度化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ構築宣言 ・サプライチェーンの監査 ・マイスターズとのパートナーシップ 	
----	---	---

■ ケイアイスター不動産株式会社とは

「豊かで楽しく快適なくらしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をビジョンに掲げ、『高品質、だけど低価格なデザイン住宅』を供給しています。

仕入から販売までを一気通貫で行う、「KEIAI プラットフォーム」と「コンパクト戸建住宅」という独自のビジネスモデルによって、分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。

事業エリアは、首都圏を中心に全国各地で分譲住宅事業を展開販売(※)しています。2026年3月期の売上高は3,939億円(※グループ連結数。年間9,489棟(土地含む)を販売)。

【会社概要】

社名 ケイアイスター不動産株式会社 (コード番号：3465 東証プライム市場)
 代表 代表取締役社長 塙 圭二
 所在地 〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1
 資本金 4,818 百万円 (2025.3.31 現在)
 設立 1990 年 11 月
 従業員数 2,664 名 (連結 / 2025.3.31 現在)
 URL <https://ki-group.co.jp/>
 事業内容 分譲住宅事業、中古住宅再生事業、注文住宅事業、ストック事業、アパート事業、収益事業、分譲マンション事業、フランチャイズ事業、海外事業 ほか

【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 広報室 広報課

TEL：03-5299-7575 FAX：03-5299-7562 E-mail：press@ki-group.co.jp